

# 「夜汽車」表現の工夫：学習シート

## 第1グループ(1小節～20小節)

### 組 番 名前

---

※答えは楽譜に書き込もう！

※考えがまとまらない場合には先に次の問に進もう！

### 1 全員で確認しよう！

- (1) 速度記号について。
- (2) 出てくる強弱記号と演奏上の記号、調号について。(教科書の75ページで確認)  
@、`、f、non.dim.、<、—、=、]、/、\ kkk、\ k
- (3) 曲名の「夜汽車」とは形や走っている様子など、具体的にはどのような「汽車」をイメージしますか？題名のそばに自分なりに答えよう。

### 2 記号について

- (1) 強弱記号、演奏上の記号、調号に○を付けよう。
- (2) (1) で付けた記号の意味を教科書の75ページで確認して記入しよう。
- (3) 作曲者がなぜそのような記号を付けたのか、自分なりに考えて、記号の近くに理由を書こう。

### 3 構成(曲の作り方や伴奏)について

(他のパートとの関係も見よう)

- (1) 5～12はどのような部分でしょうか。また、どのように歌いたいですか。理由も含めて自分なりに答えよう。
- (2) 13～20はどのような部分でしょうか。また、どのように歌いたいですか。理由も含めて自分なりに答えよう。
- (3) 1～4の伴奏からイメージすることを書きなさい。また、そのことからどのように歌うと良いか理由も含めて自分なりに書こう。
- (4) 5～20の伴奏からイメージすることを書きなさい。また、そのことからどのように歌うと良いか理由も含めて自分なりに書こう。

### 4 歌詞について

- (1) 歌詞を読んで大切だと思う言葉や文に○を付けよう。
- (2) (1) で付けた○を具体的にはどのように歌いたいですか。自分なりに考えて、理由も含めて答えよう。  
例：「○○○○なので明るい声で歌いたい」  
(明るい声で歌いたい、暗い声で歌いたい、元気よく歌いたい、しみじみと歌いたい、堂々と歌いたい、悲しそうに歌いたい、はずむように歌いたい、力強く歌いたい)



ここからはグループでの活動です↓

### 5 話し合いをしよう！

- (1) 自分が2～4までで、歌い方の工夫について考えたことを付箋紙などをもとに書き込み、発表用の楽譜に貼ろう。
- (2) 付箋紙に書き込んだことをもとに各グループで歌い方の工夫について話し合おう。  
※友達の見解を聴いて、追加や訂正を自分の楽譜に赤ペンでどんどん書き込みましょう。  
※意見がまとまらない場合には先生を呼んでください。

→話し合いが終わったら練習開始！自分たちが工夫したことを実際に表現してみよう！！

### 6 発表をしよう！

- (1) 自分たちのグループの考えた歌い方が他の人に伝わるように、発表用の楽譜を使い、言葉で説明しよう。
- (2) 次に歌で発表しよう。
- (3) 他のグループの発表を聴いてわかったことや気付いたことなどを赤ペンでどんどん楽譜に書き込もう。
- (4) 他のグループの発表を聴いて「よかった」「どうしてだろう」と思う点を楽譜のわきに赤ペンでどんどん書き込もう。
- (5) よかった点・疑問に思った点などを発表し合おう。

互いで学び合い、クラス全体で一つの合唱を作ろう！！